

若 樹

杉並区立東田中学校

芸術の秋

校長 鳥居 利至

合唱コンクールを終えて

私は、東田中での初めての合唱コンクールを前に、期待に胸を膨らませ、本番を迎えました。そして、期待通りのとても素晴らしい合唱祭を行うことができました。

実行委員は6月より着々と準備を進め、指揮者・伴奏者が決まり、本番2週間前から放課後練習が始まりました。歌声が学校中にあふれ、合唱祭に向けて雰囲気盛り上がってきました。しっとりと学校らしく、この練習期間が、私にとっては心休まる、大好きな期間になりました。

1回目のリハーサルから2週間たらずで2回目のリハーサルがあり、耳を疑うような素晴らしい歌声とステージマナーに仕上がっており、成長する早さに改めて驚きを感じました。そして本番では、さらに成長した姿を見ることができ、生徒の無限の可能性を強く感じました。短期間でこの成長は、生徒の努力のたまものです。特に3年生の合唱は圧巻のできで、みごとに有終の美を飾ることができました。1・2年生に良い模範を示すことができました。心に残る最高の合唱祭になり、本当に良かったと思います。この成果を学校生活すべての自信につなげてほしいと思います。みなさんお疲れ様でした。

最後に、ご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。大変多くの皆様に、ご来場いただき、大変感謝いたします。今後ともよろしくお願い致します。

ボランティア精神

次ページに示したように、東田中生がボランティアとして、様々なイベントに参加しています。どのイベントも主催者の方々から、たいへん多くのお褒めの言葉をいただいています。このように地域の行事に、積極的に参加でき、地域の一員として、責任を果たすことができる生徒の皆さんを、大変誇らしく思います。地域の方々もとても喜んでいきます。参加した生徒の皆さん、ご苦労様でした。

合唱コンクール

実行委員会「合唱コンだより」最終号のアンケート結果から

「聴いていてどのクラスのものかというようなところが印象に残りましたか。」のコメントを紹介します。

1A	きちんとしたハーモニーで歌っていた。クラス紹介でも言っていた通り、特に高音がとてもきれいに歌えていた。	2B	各パートの声のバランスが良く、ハーモニーがとても綺麗で鳥肌が立った。また、クレシェンドが意識されていることがとても分かりやすかった。
1B	各パートのどこが今歌っているのかが分かりやすく、バランスも良かった。指揮者、伴奏者、各パートが一つの塊のようにまとまっていた。	2C	声色の変化、穏やかなパートと盛り上がるパートでの表現力に驚かされた。また、ソプラノやアルトの安定感にも良さを感じた。
1C	1年生らしく元気があふれていながら、ひとつひとつの歌詞をかみしめるように歌っているように聞こえた。	3A	強弱がはっきりしているのが印象に残った。また、言葉がはっきりしていてよくわかり、歌声も綺麗だった。来年歌ってみたいと思った。
1D	言葉の最後を伸ばしたり、歌詞に感情を込めながら歌えていたのが良かった。指揮と歌のタイミングがしっかりあっていた。	3B	各パートのバランスが良く、聴いていて心地が良かった。いろいろなことを意識して歌っているのが伝わってきた。
2A	ひとつのパートだけが歌うところがあったり、全体的に速く歌うところが多かったり、伴奏も難しそうだったけれど、うまくまとまっていたと思う。	3C	流れるような輪唱と迫力のある歌声、まるで本当に走っているかのようなテンポの良さ、強弱の激しさが印象に残りました。



ボランティア参加

【10月20日（日）東田中震災救援所訓練】

3年 1名

2年 11名

1年 4名

【10月20日（日）杉二小はっぴいフェスティバル】

3年 5名

1年 4名

【11月3日（日）防災ウォークラリー】

3年 6名

2年 2名

1年 5名

ありがとう
ございました！